

各 位

上場会社名	株式会社ビーイング
代表者	代表取締役社長 津田 能成
(コード番号)	4734)
問合せ先責任者	取締役経理部長 後藤 伸悟
(TEL)	059-227-2932)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,440	65	85	70	8.90
今回発表予想(B)	3,300	30	60	50	6.40
増減額(B-A)	△140	△35	△25	△20	
増減率(%)	△4.1	△53.8	△29.4	△28.6	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	2,239	△476	△442	△480	△61.02

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,640	30	55	40	5.10
今回発表予想(B)	2,620	30	70	55	7.00
増減額(B-A)	△20	0	15	15	
増減率(%)	△0.8	0.0	27.3	37.5	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	2,017	△456	△424	△444	△56.51

修正の理由

個別業績については、下期より公共建設投資の凍結や削減、事業仕分けによる先行き不透明感から建設業向け市場の環境が厳しさを増したものの、売上高、営業利益ともに、ほぼ期初の計画を達成し、念願であった黒字転換を果たす見通しとなりました。さらに経常利益と当期純利益は、営業外損益に保険解約返戻金が加わったため、期初予想を上回る見込みです。

連結業績は、子会社の販売、開発面で親会社とのシナジーの発現が計画よりも遅れたことから、売上高と営業利益が期初の計画を下回る見通しとなりました。これにより、経常利益と当期純利益も期初計画を若干ながら下回ることとなりますが、連結業績においても黒字化を達成することができる見込みです。引き続き厳しい市場環境に変化はありませんが、さらに一層の経営努力を重ねて参る所存です。

(注)上記の予想は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上